

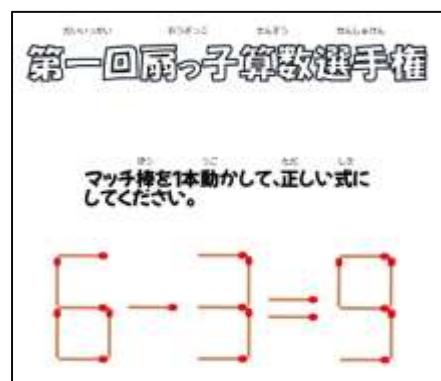
8月31日（日）癒やしの絵

午後、近くの図書館へ。近いと行っても自転車で15分かかり、汗だくで到着しました。その暑さを癒やしてくれたのは一枚の絵です。地元の高校生が描いたものです。掲示物一枚で、人の気持ちもこんなに変わるのだと実感させられた時間でした。日々、校内の掲示物については刷新を図っていますが、暑さや疲れを癒やすためのものも考えていこうという気持ちにさせてくれました。



8月30日（土）選手権

休日出勤ですが、楽しみにしていることがありました。昨日の18時、算数の問題を全校に配信しました。第一回扇っ子算数選手権を行うことを、昨日告知しました。どれくらいの子が取り組んでくれるか、正解を導き出すか、楽しみだったのです。朝、PCを開け、すぐ一を見る、26人の子が昨日の間に答えを導き、送信してくれました。早い子は18時02分に届いています。一年生でも数人が正解を送ってくれました。



8月29日（金）除草・成長・トンボ

掃除の時間、六年生数人に手伝ってもらい除草をしています。学校回りの雑草は、夏休み中、張り切って育ちすぎました。暑さもあってなかなか手がつけられずにいましたが、少しずつきれいにしていこうと始めました。およそ15分間で、大きなゴミ袋で6袋の雑草が、この日も集まりました。私も六年生も汗だくで作業を行いました。

四年生が保健体育の学習で、自分の成長を調べました。健康カードには一年生からの身長、体重、新体力テストの記録などが刻み込まれています。どれくらい成長したか、このクラスで一番身長が伸びた子は22cmでした。多くの子が20センチ近く身長が伸びていることを知り、驚きと



ともに喜びの声が上がっていました。握力が 3 倍になったことを不思議がっている子もいました。

校内にトンボが侵入したことに気づいた子がいました。つかめそうでつかめない感じで、そのトンボは飛んでいます。かなり大きなトンボです。やっと捕まえたと思ったら逃げられたり、噛まれたりして、けっきょくトンボは違う場所に飛んでいきました。校舎内のどこかに、です。この子は、捕まえたらクラスみんなに見せてあげようと思ったらしく、がっかりしていました。



8月28日（木）粘り・進んで・応援団

朝、三年生が数人昇降口前に集まっています。その中の一人が、帽子を上に向かって投げていました。「何をしているのか」聞いてみると「虫がいるのでとりたい」と返ってきました。私に気を使ってか「もうやめよう」と誰かが言いました。私は「えっ、あきらめるの？」と言うと、皆が顔色を少し変えて、虫取りが続きました。この続き、私は見届けずに別の場所へ移動しました。



この日の一時間目は三つのクラスが校庭で体育を行いました。嬉しくなって見に行くと、先生はまだ来ていません。それでも子供たちで整列したり、準備運動をしたりしていました。昨日の生活目標朝会で、担当が「進んで取り組む」ことの大切さを伝えただけ。先生に言われなくても活動する姿を見せてもらい、また嬉しくなりました。



あるクラスから大きな声が聞こえてきました。応援団が決まったようです。「5、6年生を助けるように応援します!」「健康観察と同じように、大きな声で応援します!」「勝てる声で応援します!」など、笑いが起きるような大声で所信表明をしていました。クラスの子からも大きな拍手と「もっと大きな声で!」という声援も起こりました。



8月27日（水）視力・店・作品展

発育測定が始まりました。測定前の学習は「目が悪くならないように」ということでした。「なぜ目が悪くなるか」と問われた子供たちからは「ゲームのし過ぎ」「暗いところを見る」「近くのものを見る」などの意見が出ました。養護教諭からは「30cm 離れて見よう」という提案がありました。扇小で視力 0.1 未満の子は 34%いるとのこと。PC やスマホを近くで見る時間が増えれば増えるほど視力が悪くなっていきます。

3年生の社会で、おもしろい問題が出ました。「スーパーマーケットとショッピングモールとデパートの違いは何か」というもの。学び合いでは「デパートは行ったことがない」「デパートって何？」という声が聞こえてきました。発表の場面では「ショッピングモールはいろんな店舗が入っている」「デパートは駅の近くにあって、いろんな物を買いたいときすぐに行ける」という意見が出ました。

校内で夏休みの作品展を行っています。夏休みに張り切って取り組んだ作品などが、各教室の廊下に並んでいます。貼り出されています。休み時間に作品鑑賞巡りをしている子もいます。「触らない」ルールですが、遊んでみたくなるゲームも多々あります。ご家庭での協力を伺える物も多々あります。楽しく親子で取り組んでいた姿を想像するだけで、この宿題は大切だと感じます。



8月26日（火）体育祭・作品・整頓

来週、市内体育祭の選考会があります。その準備ということで、五年生が各種目の体験を行っていました。ボール投げ、幅跳び、ハードル走、100m です。久しぶりに運動をする子もいたようで、100m 走のゴールまでたどり着いた子の多くが「長い！」と口にしていました。「何とか最期まで走れました！」と自信満々に話してくれた子もいましたが、完走が目的ではないのです。猛暑が続いた夏休み、



あまり運動はできなかった子が多いと感じました。

あるクラスで夏休みに取り組んだ作品の紹介会を行っていました。ある子が「時限〇〇」を作ったと話していました。コードの本数によって、〇〇するまでの時間が変わるということです。またある子は、きれいな絵を見せてくれました。その子は石垣島でとった砂で、砂の部分を作ったと話してくれました。8月31日、家の近くに落ちていた木で工作をして持っていった私の夏休みを思うと、今の子はレベルが高いと思いました。

あるクラスに入ると、全員が教室内の整理整頓をしていました。担任に聞いて、席替えをしたのでノートや教材の収納場所を変えているのだと知りました。室内の整理整頓をするのに、うってつけの機会だと思って見ていました。ロッカーの上を整理している子の一人が、友達に「〇〇さんの探してきて」などと指示しています。どんな活動でもリーダーシップをとってくれる子がいるものです。頼もしいです。



8月25日（月）始業式・思い出・作品

二学期が始まりました。始業式はいつもより長くなりました。お二人の方への黙祷、校歌、校長の話、代表児童の話、授業中のマナーについて、タブレットの約束について、と話が続きました。私の話の中では「正しい言葉」について学び合いをしてもらいました。正しくない言葉を知らせて、正しい言葉にしてもらいました。「先生、トイレ」については、二年生の子でも「先生、トイレに行かせて下さい」という正解を出していました。「トイレ行ってもいいですか？だったら、ダメと言われたら行けないよ」と言っている子もいました。

夏休みの思い出について語り合っているクラスがたくさんありました。あるクラスでは、3ヒントで誰のことを当てるゲームをしていました。「1群馬に行った 2新しい歌に挑戦した 3プールに友達に行った」などなど。



とっても楽しそうなスタートでした。

教室を回っていると、たくさんの子から休み中に作った作品や研究物を自慢してもらいました。中には、ある子の作品の所に私を連れていってくれて「〇〇さんの、すごいよ！」と紹介してくれた子もいます。ロッカーの上には思わず遊びたくなるような作品や、読んでみたくなる冊子が並んでいます。廊下に貼り出された習字の作品にも驚かされました。



8月24日（日）汗だく

出勤。クーラーが効いた校長室での仕事を終えてから、校内を歩きました。各教室のメッセージを見たり、学年コーナーを見たり、掲示物を貼り替えたり。約1時間でしたが、汗だくでした。校庭からは、少年野球の子の元気な声も聞こえてきます。せっかく汗を流したので、今年はずっとさぼっていた草むしりも少し行いました。暑い日が続くとニュースでも伝えていました。明日から二学期。子供たちが元気に登校してくることを願っています。



8月23日（土）閉会式

今週は止まっていた仕事を始めたこともあり、疲労も大きかったことに、朝起きて気付きました。昨日は学校で大変なこともありました。午前中、歯医者予約をしていたことを思い出し、オフの日としました。高校野球を観戦し、愛猫ともたくさん遊んであげました。甲子園で行われる閉会式をじっくり最後まで見たのは初めてでした。感動が多かった大会でしたが、教育者として考えさせられることもありました。



8月22日（金）算数、

午前中は職員研修、地区学力調査の分析を学年事に行

いました。算数です。なぜ正答率が低いのか。正答率が高い問題については、どんな指導をしたのか。5 + 3 = 8などの式に使う数の意味を子供は理解しているか、指導をしているか、などなどを学び合いました。

月曜日から子供たちが学校に返ってきます。学年コーナーや教室の黒板には、**迎える準備**が整ってきました。まだまだ**暑い日**が続きそうですが、長い二学期が始まります。良いスタートにするために、職員も**一丸**となって準備や協議をしていました。

8月21日（木）会議、研修、準備

ほぼ全員の教職員が集まりました。午前中は**職員会議**、研修（**I C T**、児童**事故対応**）。午後は、**教育課程検討委員会**、学年会、環境整備など。一日があっと間に終わった気がします。特に、熱中症等による事故があった時の職員の対応については、熱い研修が行われました。子供の**命**を救うことができるか、さいたま市の作成した ASUKA モデルも参考にて学びました。

6年生の子が数人、夕方、少し涼しくなった頃に学校にやってきました。元気そうでした。これから野球の練習をするとのこと。「**宿題**は終わったか」聞いてみると、「**終わった**」「あと40日分」「明日終わる」などの回答が返ってきました。

8月20日（水）入間市の教育

午後、産業文化センターにて入間市教育研究会の研修会がありました。市内教職員の半数が参加しました。会場に入れない者は各学校でオンラインにより参加でした。**中田教育長**から「入間市の教育の成果と未来」についてのご講演をいただき、途中学び合いをしながら拝聴させていただきました。**学び合い**を授業の核に据えた取り組みを全校で行っていることにより、**非認知能力**が高まって



いること、落ち着いて授業に臨む児童生徒が増えていることを力強く語ってくださりました。

8月19日（火）戦後

ほぼ一日、校長室で県学習状況調査の**分析**をしていました。そこから、二学期の**方針**も湧いてきます。本校で取り組んでいることの評価も行えます。これまでの研修の成果も見えてきました。

夏休み中にあった事案について、職員と**ケース会議**をいくつか行いました。二学期、元気に学校生活をしてくれることを願うばかり。

時間を作り、アリットへ行って「**戦争と人間**」展を見に行きました。展示会は終わっていて、がっかりしましたが、資料を紹介していただいたので、読ませてもらいました。子供たちにもいつか紹介しようと、購入してきました。



8月18日（月）学力の伸び

埼玉県学習状況調査の結果が届きました。課題が多く示されましたが、嬉しい結果もたくさんありました。何よりも「**学力が伸びた子の割合**」が、埼玉県の平均を大きく**上回った**ことです。また、無解答率や記述式問題でも、研修の成果を感じました。二学期、子供たちを幸せにするために、学習指導の改善を図っていきたいです。

校内を歩くと、**汗だく**になりました。冷房をしばらく使っていない教室内はなおさらです。すでに二学期始業式に向けて黒板に**メッセージ**を書いたり、**整理整頓**が終わっていたりする教室もありました。



8月17日（日）鮭

城下町を歩き、**千匹の鮭**が天井からつり下がっている町屋に入りました。天井から我々を見つめているような



鮭ですが、よく見ると一匹一匹が違う表情をしている気がしてきました。この日は、**お祭り**のようで、**山車**が町をねりあるいていました。元気いっぱいの**子供の声**も聞こえてきました。それぞれの地域にある**伝統・文化**、ずっと守っていききたいものです。

8月16日（土）夕日

今年最後の連休になる可能性があるこの連休、**海**を見にある場所に行きました。久しぶりに見た海、沈む**夕日**に癒されます。**海の幸**も最高です。浜辺では海水浴を楽しむ子供たちがたくさんいました。海に囲まれたこの国に生まれた**喜び**を感じる時間です。この時期、海や山の事故を知ると自然の**恐ろしさ**を感じます。今年は**天候**に加えて**ヒグマ**の脅威をも感じさせられるニュースが増えています。美しさの裏にある恐ろしさも、子供たちには学んでいてもらいたいです。



8月15日（金）終戦

本日は「終戦の日」。正午から**1分間の黙祷**を捧げました。「二度とこのような悲惨な戦いがないように」「子供たちが**幸せ**に生きることができる社会が続くように」と。今年は終戦80年。子供たちにも、読売 KODOMO 新聞の記事を、すぐ一読で配信しました。被爆者や戦争体験者、戦争を語れる人が年々**減っている**ことには非常に危機感を感じます。私も父や伯父から何回か**戦争体験**の話を聴きました。今後、体験者のお話を聴く機会が何度あるか分かりませんが、考え続けていきたいと思っています。



8月14日（木）聴き方

午前中、出勤。たまっていた**新聞**や**メール**に目を通すだけで、あっという間に時間が過ぎていきました。読売

KODOMO 新聞には、子供たちにも読んでもらいたい記事があったので、さっそく「すぐーる」で配信しました。その一つが「聴き方の変化」。**音楽の聴き方**には**3つの変化**があったというものです。蓄音機によって繰り返し聴けるようになったのが 150 年前。ウォークマンのように小型機械で聴けるようになった 1979 年。そして今のデジタル化。レコードもMDもCDもカセットテープも**不要**になることなど、私が子供の頃には夢にも思いませんでした。



8月13日（水）消防

出先の駅に、「**はたらく消防の写生会**」コーナーがありました。小学生が、消防車を描いた絵が展示されていたのです。子供が活躍する場はそれぞれです。地域によってもその場はそれぞれです。この絵を描いたのは、この地域の市立小学校**一年生、二年生**です。感心してしまうような絵もありました。このような活動が、職業理解や労働への感謝などにつながるのだと思います。



8月12日（火）墓参り

お盆休み。学校も本日より、**サマーリフレッシュ**ウィークです。先日の雨、暑さも控えめとの予報だったので、朝からお墓参りに行きました。**草むしり**に約 1 時間かかってしまいました。さすがに、汗だくになりました。天国にいる**両親**を思いながら、**農家**の方の苦勞も感じずにはいられませんでした。同時に、毎年思うことですが、**雑草**の生きる力には感心してしまいます。



8月11日（月）みんなの学校

産業文化センターにて「みんなの学校、**木村泰子**講演会」がありました。映画「みんなの学校」を視聴後に、元大空小学校長の木村氏の講演会がありました。この映画は以



前観たことがあり、氏の本も数冊読んだことがあります。しかし実際に話を聴くのは初めてで、とっても刺激をいただきました。氏の講演中、ステージに上がってきてしまった子供がいました。その母親やスタッフが対応しようとするのを、木村氏は制止しました。「私の話に集中していれば、子供なんて気になるはずがない。話が聴けないのを誰かのせいにしてはいけない。いろんな人と生きていくのだから」と話したことがとても印象的でした。



8月10日（日）完売

ある映画を観に映画館に出かけました。しかしその目的は果たせず。何と、チケット売り場に「完売」の大きな文字があったのです。私は一度六月に観た映画。これほどのロングランも最近では珍しいこと。そして、映画館で「完売」を見たのは、私は初めてでした。行けば必ず観ることができるというのは大間違いでした。ネットの時代。早くから購入しておかないといけないのだと、反省しました。



8月 9日（土）上高地

本日も快晴。上高地で約3時間のハイキング。人の多さには驚くばかり。気候の暑さはあまり感じませんでした。人の多さで暑さを感じてしまうほど。自然に囲まれて食べたおにぎりは格別でした。クマ出現の情報が事前に入っていたのですが、これだけ人が多ければかえって安心でした。実際に途中でクマ見た人が集まっている場所がありました。クマには会わずに済みましたが、登山道を普通に歩いていたサルには愛着を持ってました。



8月 8日（金）立山・黒部

本日は快晴。山の天気は変わりやすく、時折雲が太陽を



遮りましたが、ほとんど陽をあびて過ごせました。立山で約4時間、黒部ダムで約2時間を快適に過ごせました。久しぶりに「涼しい」という感覚を味わえました。「いつか行ってみたい」と思っていた黒部ダムでは、TVで見たことのある放水が生み出す虹も見ることができました。昨日の天気を忘れさせてくれるほど、本日は天候に恵まれました。大感謝です。

8月 7日（木）足止め

富山への旅行、初日でしたが、初日は天候に恵まれず。長野ー富山間ですべての新幹線が止まっているとのこと。長野駅で足止め、新幹線から降りることになりました。改札口は人でごった返し、異様な雰囲気でした。TVでは見たことがありましたが、このような事態の渦中になるのは初めてでした。約三時間、駅構内で過ごすことになりました。その後復旧時刻が発表されたので、長野駅から出かけられる場所で観光をしました。雨予報は知っていたのですが、これほどの影響が出るとは思ってもみませんでした。



8月 6日（水）国語力・案山子

「誰が国語力を殺すのか」という刺激的な本を昨日購入しました。物事を細部まで感じ取るためには、豊富な言葉が必要です。著者も、すべてを死ねで片づける昨今の若者の状況に非常に危機感を抱いてこの本をまとめたようです。学校でも子供が最後まで正確に話をする機会が減ってきているように感じています。すべてを話さなくても誰かが代わりに理解してしまっているのです。大人の責任も大きいと思います。

ある畑で作業をしている方を見つけました。この暑さ、危険な所業だと思って、つい見てしまいました。よく見ると案山子でした。案山子だって暑いはず。昨日の通夜でお



別れた、木下さんを思い出してしまいました。

8月 5日 (火) 暑い！

本日も休み。所用があり、午前中、池袋に行くと人の数も手伝って、異様な暑さを感じました。外を歩く時、店内からもれてくる冷気がなんと気持ちがいいことか。午後は、通夜があることから一度学校に立ち寄ることにしました。学校までの道、赤信号で驚くべき数が目に飛び込んできました。外気温「44℃」。もはや信じられない暑さです。



8月 4日 (月) パンク

本日は休みを取り、所用を済ませる予定でした。車に荷物を持っていくとき、近くにいた人に「パンク」を指摘されました。自分の乗る自動車がパンクしたのは初めてです。自転車なら何度か見たことがあります、自動車のパンクを見たのも初めてです。ディーラーに持って行くと、取り換えになりました。おそらく釘を踏んで、その釘が外れてしまったまま走行したのではないかと、説明を受けました。暑さも関係しているとも話していました。



8月 3日 (日) 試合

午後、少年野球の試合を見かけました。試合そのものよりも、そのプレーを見守る保護者の方々の応援や、試合を終えたであろうチームが輪を作って反省している姿、おにぎりを頬張っている姿、コーチの話を聴きながら直立不動で涙している選手などなどに目が行ってしまいました。夏の風物詩なのかもしれませんが、一昔前と違うのは暑さの質。どこまで暑くなるのでしょうか。



8月 2日（土）演技

近くの公園を通ると、夏のフェスティバルを開催していました。炎天下の中、パフォーマンスを行っている方々がいて、頭が下がる思いです。子供たちが近くに集まり、汗をかきながら楽しんでいました。人を喜ばせるために汗をかく姿はカッコイイと思いました。



8月 1日（金）不登校・訃報

午前中、健康福祉センターで不登校未然防止の研修会がありました。とても勉強になりました。発達障害、愛着障害等に対応を考える以上に、子供の「こころ」の状態をしっかりと見取って対応することが大事だと学びました。児童一人ひとりの「18歳」を想定した総合的な支援がこれから大切になってくると考えました。

扇小学校の農作業ボランティアを長くお勤めいただいた木下さんが他界されました。先日まで元気に畑で作業していた姿を見ていましたので、とても驚きました。本校の低学年やおうぎ学級が使う畑で毎日のように作業をして下さいました。草むしりをしている姿も頻繁に見ました。子供たちが収穫するときにも来てくれることがありました。十年以上お世話になっていました。真っ黒な顔に汗を流しながら、子供たちに温かい笑顔を向けて下さっていました。心よりのご冥福をお祈りいたします。

